

心づな

第 48 号

題字は村上かおりさん書（脳性マヒ1級）水戸市在住



シンボルマークは
川村 礼子さん作
つくば市在住

発行 茨城県肢体不自由児者
編集 父母の会連合会
発行日 令和6年3月30日
事務局 〒310-0851
水戸市千波町1918
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
029-243-3838



題：「茨城県議会議事堂」の桜
撮影者：水戸市肢体不自由児者父母の会 渡邊 茜

能登半島地震、お見舞い申し上げます

茨城県肢体不自由児者父母の会連合会 会長 御代川 栄子

令和6年も皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

今年は元日から衝撃的なニュースが報じられました。マグニチュード7.6、最大震度7の地震が石川県能登半島を中心に発生しました。発生時には火災や津波も発生し想定外の被害に見舞われてしまいました。被災された多くの皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、県肢連の上部団体である全国肢体不自由児者父母の会連合会からも1月1日付で「令和6年能登半島地震災害にかかる義援金の募集」のお願いにもご協力いただき心から感謝申し上げます。

さて、令和6年は関東甲信越ブロック大会茨城大会の年となりました。実行・運営委員会を中心に準備を重ねてまいりましたが、6月29日(土)にホ

テルレイクビュー水戸にて開催されます。

『住み慣れた地域で共生社会の実現』が大テーマですが、茨城大会では「重度の障害があっても地域で安心して一生暮らせる社会へ」のテーマも正式に決定し、基調講演では講師に小澤温氏（筑波大学教授）、パネルディスカッションではコーディネーターに清水明彦氏（西宮市社協副理事長）の両氏をお招きし、重度の障害児者が住み慣れた地域で普通に暮らせる共生社会を実現するために皆さまと学びあい情報交換をしたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。



この広報紙は共同募金配分金が使われております。

令和5年度 全肢連関東甲信越ブロック地域指導者育成セミナー

日時 令和5年11月11日(土)～11月12日(日)

参加者 本県3名 全体21名

会場 群馬県高崎市 LABI BANQUET 他

テーマ 私たちが、生涯を通して信頼できる成年後見制度について

令和5年11月11日(土)と11月12日(日)の2日間群馬県高崎市で開催された全肢連主催の「令和5年度関東甲信越ブロック地域指導者育成セミナー」(公益財団法人 JKA補助事業)の「障害児者と家族、支援者のための研修事業」に参加しましたので報告いたします。

セミナーでは、熊本県の歩み法律事務所弁護士、松村尚美先生のお話を伺いました。松村先生はご自身も障害を持つご兄弟がおられ、普段は地元の熊本県で弁護士としてご活躍され、熊本県肢連でも多岐にわたる支援をされています。

講演では、成年後見制度と法定成年後見制度の違いや手続き及び特徴、法定後見の意思決定支援や任意後見制度及び民事信託(家族信託)についても、どの制度をどのように使ったら良いかを、松村先生がこれまでに携わった多くの事例を交えてわかりやすく解説していただきました。親なき後を考えて、後に残る障害者に必要以上の財産を残すことはあまり良くないという話や、遺言信託についての詳しい事例を交えたお話などは特に印象に残りました。

成年後見制度については、これまでもいろいろな方々からの講義を受け、それなりの理解はしていましたが、今回のセミナーは、制度についての知識のみではなく、

実際に行動ができるようになると思えたわかりやすい内容でした。

今回参加できなかった茨城県肢連の皆様にも機会を設けてぜひ聞いていただきたいと思いましたが、このような機会をいただいたことに感謝申し上げます。

うしく肢体不自由児者父母の会 御代川 忍



急激な物価高騰や賃金上昇を踏まえた予算措置および 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けた緊急要望

令和5年12月14日全肢連を含む障害者団体34団体は、鈴木俊一財務大臣に対し「急激な物価高騰や賃金上昇を踏まえた予算措置および令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けた緊急要望」を提出した。その全文を以下に報告いたします。

日頃より、障害福祉施策の推進にお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

日本の消費者物価指数は2020年を基準に年々上昇しており、あらゆる商品やサービス等が値上がりし、企業等においては物価高騰に合わせた政府からの呼びかけに応じて賃金の引き上げが行われています。

一方、相対的に所得の少ない障害のある人たちの生活は物価高騰の直撃により大きな影響を受けています。とりわけ、障害基礎年金が収入の大半を占める人の場合、物価高騰に耐えられず、最低限必要な医療機関の受診さえ控えている実態があります。また、障害福祉サービス事業所においても物価高騰により多くの事業所の経費が大幅に増加し、事業経営が圧迫されています。最低賃金の上昇や大手企業の賃上げの潮流等に対し、障害福祉サービスは公定価格であるため容易に賃上げを行うことが困難であり、今後ますます他業界との格差が拡大し、良質なサービスを提供するための人材の確保と安定したサービスの提供が困難になることが懸念されます。

現在、厚生労働省の「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」において、令和6年度に実施される障害福祉サービス等報酬改定に向けた議論が行われており、本年12月の予算編成過程で報酬の改定率が決定される予定となっていますが、私たちはこうした状況に危機感を抱き、**障害のある人たちが安心して暮らせる環境を守り、障害福祉サービスのエッセンシャルワークとしての機能の維持・向上と令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けて必要な政策の実現を図る**ため、以下の通り緊急要望をいたします。

(1)障害のある人が安心して暮らすために

急激な物価高騰で厳しい生活状況に追い込まれている障害者、障害者世帯を対象にした、経済的支援を行ってください。

(2)障害福祉サービスがエッセンシャルワークとして機能の維持向上を図るために

障害福祉サービス事業者等に対して物価高騰分及び他産業分野との賃金格差を埋めるため、緊急の経済的な支援を行うとともに、令和6年度の障害福祉サービス報酬改定に際しては、上記の視点を必ず盛り込んでください。また、世の中の物価や給与の動向については毎年報酬に反映できるような仕組みとしてください。

令和6年度茨城県社会福祉に対する政策要望と予算要望

令和6年度茨城県社会福祉に関する政策・予算に対する要望を10月19日大井川知事宛てに提出した。令和5年度要望が「県政に十分反映されていない」と判断し継続要望とした。

(1)茨城福祉医療センターの充実について

当センターは重症心身障害児者が安心して暮らせるための医療・福祉の基幹的施設であることから県は医療スタッフの確保・運営支援を行うと共に、更なる医療・福祉サービスの充実を要望する。

(2)移動支援サービスの充実について

本県では全市町村が移動支援を実施しているが、実際には事業者が少なく、市町村によって偏在がみられる。市町村に対し地域の実情を踏まえた支援の拡充を要望する。

(3)医療的ケアのできる生活介護及び緊急ステイ施設の整備・拡充について

本県では特に県南地域を中心に医療的ケアのできる生活介護施設及び緊急ステイ施設が不足している。そのため早急に上記施設を障害福祉圏域ごとに整備・拡充するよう要望する。

(4)重症心身障害児者の短期入所等に対する補助の実施について

医療的ケアの必要な重症心身障害児者の短期入所サービスや日中一時支援サービスの拡大を図るため、短期入所で受入れた福祉施設に対し、県において当該障害児者の受入れに必要な経費を補助する制度を創設するよう要望する。

アステラス製薬(株)による『車いす送迎車』贈呈式が行われました

2023年度アステラス製薬株式会社による「車椅子送迎自動車寄贈」事業

アステラス製薬株式会社様の「社員ボランティア基金『フライングスター基金』」より県南地区の施設である一般社団法人oluolu（オルオル）に車椅子送迎自動車が寄贈されました。グループホームoluoluは医療的ケアが必要な重度障害者が利用しています。

昨年12月8日に贈呈式が行われ、普通自動車（スロープ付き自動車車いす2脚仕様）1台が贈呈されました。アステラス製薬様及び社員の皆様の善意に心から感謝申し上げます。



コラム 車いすで水戸を歩こう ～水戸へおいでよ！～

関東甲信越ブロック茨城大会の際、水戸駅周辺を散策するのはいかがでしょうか。障害者駐車場・車いす用トイレ・歩道も整備されており車いすユーザーも快適な街歩きが楽しめます。

特に今回紹介する水戸市三の丸、北見町付近は水戸城跡の土塁・空堀跡・弘道館・八卦堂・水戸東武館・水戸一高敷地内で見学可能な薬医門などの遺構や城の面影が残されています。復元大手門・復元二の丸角櫓（すみやぐら）・水戸城跡二の丸展示館、見晴台もおすすめです。

※大人用オムツ替え台（ユニバーサルシート）は水戸市泉町1丁目の水戸京成百貨店・水戸市民会館に設置されています。

※詳しくは水戸市観光課ホームページ「水戸学の道」散策マップを参照ください。地図PDF情報も印刷できます。



水戸市観光課「水戸学の道」散策マップ



弘道館



復元大手門

<https://www.city.mito.lg.jp/site/kankouinfo/1071.html>

コラムは随時掲載します。

水戸市肢体不自由児者父母の会 船木史子

島原手延そうめん冬期販売状況報告

10団体からご協力
いただきありがとうございました。
今後ご協力をよろ
しくお願い致します。

そうめん・そば等 (円)			
売上金	支払額	各会への還付額	父母の会収益
A	B	C	A - B - C
1,023,300	699,930	147,925	175,445

茨城県肢体不自由児者父母の会連合会 令和6年度上期行事予定表

月	日 (曜日)	父母の会 肢体協 関係団体行事
4月	22日 (月)	第1回総務委員会 (小研修室A) 関プロ茨城大会実行運営委員会
5月	21日 (火)	第1回理事会 (小研修室A) 関プロ茨城大会実行運営委員会
	25日 (土)	全肢連定期総会 (東京芸術劇場)
6月	4日 (火)	定期総会 (大研修室)
	28日 (金)	関プロ茨城大会準備
	29日 (土)	第61回関プロ茨城大会 (ホテルレイクビュー水戸)
7月	10日 (水)	研修委員会 (小研修室A)
	22日 (月)	広報委員会 (団体会議室)
8月	5日 (月)	広報委員会 (団体会議室)
	21日 (水)	広報委員会 (団体会議室)
	26日 (月)	広報委員会 (小研修室B)
9月	14~15日 (土日)	第57回全肢連全国大会奈良大会 (奈良市)
	30日 (月)	広報委員会 (団体会議室)

お知らせ

令和6年6月4日(火)県父母の会連合会総会がセキショウ・ウェルビーイング福祉会館(大研修室)で開催されます。

令和6年6月29日(土)に、関プロ茨城大会が「ホテルレイクビュー水戸」(飛天の間)にて開催されます。大会テーマ『住み慣れた地域で共生社会の実現』～重度の障害があっても地域で安心して一生暮らせる社会へ～も決定し、準備も順調に進んでいます。県肢連総会・関プロ茨城大会への会員の皆様の御出席をお待ちしています。

おとがき

元日に、令和6年能登半島地震が発生しました。まだまだ日常の生活に戻ることが出来ずに居る被災者の方々に心を寄せています。

犠牲となられた皆様に哀悼の意を表します。

関プロ茨城大会に向けて、本号5ページに「車いすで水戸を歩こう」のコラムを、水戸市の船木史子さんが掲載しています。広報委員に新風を送ってくれる彼女の活躍を期待しています。

広報委員長 軍司 明美